

JA阿蘇 自己改革取組宣言

協同組合の原点に立ち、組合員の皆さまとの話し合いを深めながら「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に取り組みます。
そして、「総合事業だからこそ」の強みを活かし、「地域にとってなくてはならない組織」であり続けます。

協同組合とは、組合員の1人ひとりが力をあわせ、

みんなの願いをかなえていく組織です。

- ◎JAは、農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。
- ◎農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。
- ◎農業者以外の方でも、JA各事業をご利用して頂いている方を、JAの応援団として准組合員に加入いただいております。
- ◎信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能となります。
- ◎いわば、農業者と地域農業の応援団の皆様で、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えあっています。

これまでも、これからも、組合員や地域の皆様のお役にたてるよう

JA阿蘇は《総合事業》を展開します。

◇総合事業を通してのJA阿蘇の主な取り組みについてご紹介します。

1. 担い手農業者への支援（営農改善費：7,000千円）
 - ・地域農業を支える担い手の法人経営支援や農業師匠制度の継続拡大による新規就農者の受入確保に向けた営農相談会や研修会を開催します。
2. 農産物の生産拡大と販売戦略（販売雑費：6,000千円）
 - ・品目別販売戦略を実践し、青果物コントロールセンター機能を活用した販売体制の確立と効果的な情報発信による阿蘇ブランドの認知度向上を図り、安全・安心な地元農畜産物の魅力を伝えます。

◇当JAの営農指導事業の主な取組み（予算額：67,200千円）

- ・営農指導体制の充実・強化及び営農指導員資質向上対策
- ・外国人材による農業労働力の確保
- ・農家経営支援システムを利用した経営指導の実施
- ・支所を核とした「くらしの活動」の展開
- ・青壮年部・女性部等各種組織への活動支援